

令和元年度事業報告について

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

令和元年度の日本経済は、戦後最長の景気拡大期が「昨秋の台風や新型コロナウイルスの感染拡大」により終焉し、景気後退期に入りました。

昨年の台風19号では、高坂地区の大型商業施設や公共施設等の閉鎖により多くの会員が休業となりました。大半の施設は年明けには営業が再開となり業績回復も期待されましたが、新型コロナウイルス感染拡大による影響で、公共施設の就業を中心として会員の就業に大きな影響が出ました。

全国の会員数は、平成21年度をピークに減少傾向にあります。背景には、再雇用等により65歳まで就労できる環境が整備され、60歳台の入会者が減少していることがあります。昨年度の会員数は700人前後で推移してきましたが、令和元年度末には668人で前年比14人減少となりました。退会者が入会者を上回り、新入会員の入会促進に加えて、今後は「会員の退会抑制」に向けた取り組みが重要になってきました。

昨年度は、新規事業として「新入会員研修会」を開催しました。全7回の開催で69人の参加がありました。新会員の当センターへの定着の一助となることを期待しております。

就業実人員は630人、就業率は94.3%となりました。実人員、率とも前年比で減少となりましたが、就業率は全国平均・埼玉県平均と比較しても、90%台の就業率を確保することができました。

配分金は約3億9,777万円で、前年度に対して約2,700万円の減額となり、10年ぶりに4億円を下回りました。加齢等により就業を辞める会員の増加、台風被害や新型コロナウイルスの感染拡大による影響等の理由で、約6.3%の減額となりました。

会員の高齢化が進む中で、会員の健康づくりは重要となっています。昨年はフレイル予防サポーター養成講座を開催し、10人のサポーターが誕生しました。会員のフレイル予防啓発活動で活躍することが期待されています。

今後、高齢者人口が増大する中で、定年退職後も引続き従前の勤務先で就業するケースが常態となり、入会者の平均年齢も高齢となっています。新入会員の意識も、年齢に適した「就業日数、就業時間、職種等」を志向する傾向にあると思われまます。

私たちは、このような状況を踏まえ、高齢者就業機会を創る取組を推進し、高齢者の生活の充実と地域社会への貢献に向け、会員の皆様を始め、役職員一同、努力して参ります。

以上、令和元年度事業の一端を申し上げまして事業報告といたします。

事業実績概要（平成31年4月～令和2年3月）

1. 受注件数、契約金額等

| 区分 | 会員数(人) | 受注件数(件) | 就業延日人員(人) | 就業率 | 契約金額(円) |
|--------|--------|---------|-----------|--------|--------------|
| 平成30年度 | 682 | 2,215 | 98,698 | 95.9% | 476,098,987 |
| 令和元年度 | 668 | 2,109 | 90,389 | 94.3% | 445,694,024 |
| 比較 | △ 14 | △ 106 | △ 8,309 | △ 1.6% | △ 30,404,963 |
| 対比 | 97.9% | 95.2% | 91.6% | 98.3% | 93.6% |

2. 入退会の状況

(単位:人)

| 平成31年4月1日 | | | 入会者数 | | | 退会者数 | | | 令和2年3月31日 | | |
|-----------|-----|-----|------|----|----|------|----|----|-----------|-----|-----|
| 会員数 | | | | | | | | | 会員数 | | |
| 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 532 | 150 | 682 | 58 | 26 | 84 | 69 | 29 | 98 | 521 | 147 | 668 |

3. 会員の年齢構成(令和2年3月31日現在)

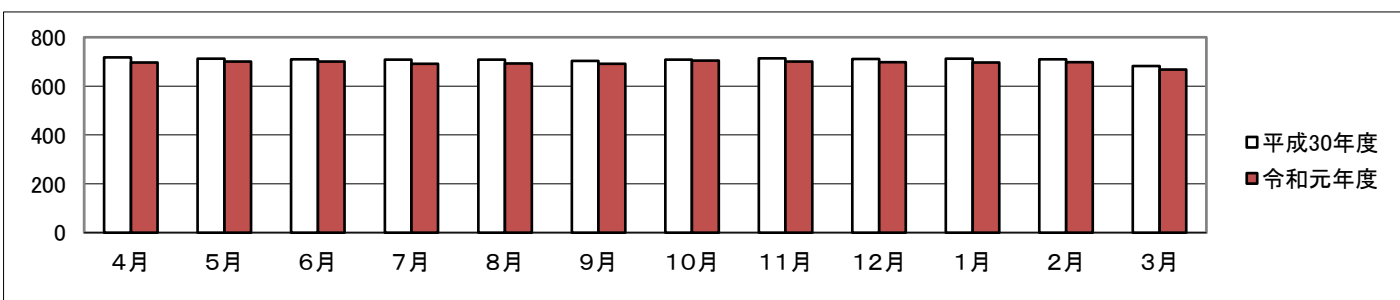
(単位:人)

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 | 計 |
|---|--------|--------|--------|-------|-----|
| 男 | 12 | 116 | 199 | 194 | 521 |
| 女 | 10 | 32 | 67 | 38 | 147 |
| 計 | 22 | 148 | 266 | 232 | 668 |

4. 会員の登録状況

(単位:人)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 平成30年度 | 718 | 713 | 710 | 708 | 708 | 703 | 709 | 714 | 711 | 712 | 710 | 682 |
| 令和元年度 | 696 | 701 | 700 | 692 | 693 | 692 | 705 | 701 | 698 | 696 | 698 | 668 |



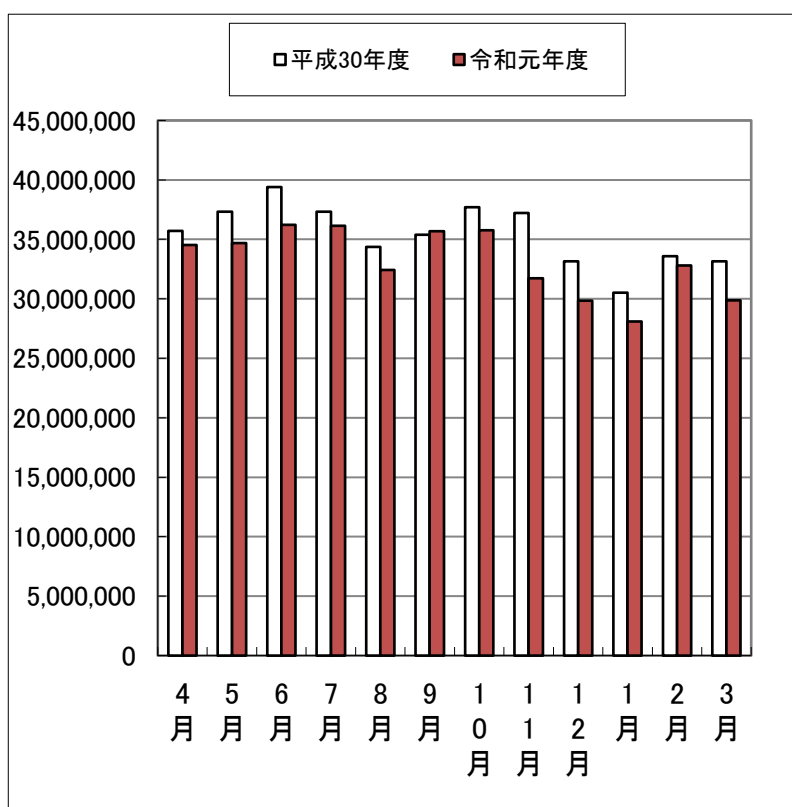
5. 受注件数・契約金額における公共・民間・個人の比率

| | 公 共 | 民 間 | 個 人 | 計 |
|---------|------------|-------------|------------|-------------|
| 受注件数(件) | 88 | 198 | 1,823 | 2,109 |
| 比 率 | 4.2% | 9.4% | 86.4% | 100% |
| 契約金額(円) | 96,474,819 | 295,098,457 | 54,120,748 | 445,694,024 |
| 比 率 | 21.6% | 66.2% | 12.1% | 100% |

6. 月別配分金

平成30年度・令和元年度配分金の比較(単位:円)

| | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|-------------|-------------|
| 4月 | 35,699,213 | 34,520,803 |
| 5月 | 37,336,638 | 34,680,011 |
| 6月 | 39,396,426 | 36,215,556 |
| 7月 | 37,322,595 | 36,142,723 |
| 8月 | 34,355,721 | 32,440,965 |
| 9月 | 35,387,592 | 35,674,053 |
| 10月 | 37,700,923 | 35,772,698 |
| 11月 | 37,215,519 | 31,728,226 |
| 12月 | 33,147,019 | 29,833,221 |
| 1月 | 30,525,799 | 28,086,497 |
| 2月 | 33,582,771 | 32,814,861 |
| 3月 | 33,142,909 | 29,866,344 |
| 計 | 424,813,125 | 397,775,958 |



7. 契約金額

| 契約金額(円) | 配分金額(円) | 就業実人員(人) | 就業延日人員(人) | 1人当り配分金額(円) | 1日当たり配分金額(円) |
|-------------|-------------|----------|-----------|-------------|--------------|
| 445,694,024 | 397,775,958 | 630 | 90,389 | 631,390 | 4,401 |

8. 派遣事業契約金額

| 契約金額(円) | 会員賃金(円) | 手数料等(円) | 就業実人員(人) | 就業延日人員(人) |
|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| 6,558,918 | 5,135,019 | 1,423,899 | 7 | 1,509 |

9 事業、諸会議

(1) 理事会

- 第1回理事会（5月23日）
 - ・議案：定款の一部改正について他6議案
- 第2回理事会（8月2日）
 - ・議案：就業の基準に関する要綱の一部改正について他1議案
- 第3回理事会（10月24日）
 - ・議案：配分金見積基準単価の改正について他4議案
- 第4回理事会（3月24日）
 - ・議案：安全・適正就業基準の一部改正について他3議案

(2) 令和元年度定時総会（6月22日）会場：松山市民活動センター大ホール

出席会員231人 議決権行使書提出会員369人

- 決議事項：議案第1号 定款の一部改正（案）の承認について
議案第2号 役員選任（案）の承認について
議案第3号 平成30年度 収支決算の承認について
- 報告事項：報告第1号 平成30年度 事業報告について
報告第2号 令和元年度 事業計画について
報告第3号 令和元年度 収支予算について

(3) 監査について

- 決算監査（5月15日）、中間監査（10月21日）：業務監査、会計監査

(4) 各委員会

- 総務委員会：年4回開催：5月21日、7月31日、10月16日、3月18日
 - ・三役、各委員会の長及び地区長会会長で構成する「総合調整機関」

○就業適正化委員会

- ・年5回開催：6月6日、7月16日、10月10日、11月28日、3月12日
（委員会の職務）
 - ・会員の適正就業に関する事項を審議
 - ・公共施設就業希望者の選考
 - ・満75歳以上の会員に対する就業意志の確認

（事業の概要）

- ・令和2年度の公共業務就業希望者の公募（応募者は33人）
- ・80歳を迎える会員との面談（対象者は18人）
- ・公共の基準に関する説明会（10月3日、10月11日）
- ・接遇マナー研修：2月26日（参加者26人）、3月5日（感染対策で中止）

○安全 適正就業委員会

- ・年5回開催：5月30日、7月30日、12月3日、1月15日、3月10日

(委員会の職務)

- ・会員の就業上の事故分析と事故防止対策の樹立
- ・会員の健康と安全(適正)就業に関する事項

(事業の概要)

- ・安全標語、ヒヤリハット募集(5月1日～10月31日)
- ・救急救命講座(5月30日)比企広域消防本部北分署 28人参加
- ・熱中症についての知識と対策(6月19日)三愛保険事務所 30人参加
- ・埼玉県シルバー人材センター安全就業推進大会(7月9日)
- ・安全パトロール(7月30日)
 - i 2班で15か所を巡回訪問
 - ii 公共施設6か所、民間事業所4か所、一般家庭3か所、事故現場2か所
- ・フレイル予防サポーター養成講座(9月10日～11月19日)
 - i 日時:9月から10月の毎週火曜日、10日間実施
 - ii 受講者:14人(男女各7人)で講座を実施、10人のサポーターが誕生
- ・交通安全講習(10月23日)参加者28人
- ・自転車乗り方講習会(11月26日)参加者25人

○広報委員会

(委員会の職務)

- ・広報紙(シルバーひがしまつやま第85号)9月1日発行
編集会議:4月24日、7月2日、24日
- ・広報紙(シルバーひがしまつやま第86号)1月1日発行
編集会議:9月9日、10月23日、12月4日

○理事・監事候補者選考委員会(12月4日、2月20日)

(5) 地域班・地区長会

○全体班長会議:6月6日、1月29日

○地区長会議:5月29日、8月27日、12月23日

○地区別懇談会:唐子地区、高坂地区の懇談会は、台風19号により中止

- ・第一松山地区(10月19日):参加者25人(シルバー人材センター)
- ・第二松山地区(10月19日):参加者43人()
- ・野本地区(10月20日):参加者41人(野本市民活動センター)
- ・大岡平野地区(10月26日):参加者26人(平野市民活動センター)

(6) 入会説明会(毎月第3木曜日に開催)

○1年間の入会者:84人(1年間の参加者:142人、入会率59.9%)

(7) 新入会員研修会(新規事業 毎月第4木曜日に実施 6月～1月 全7回)

- 研修テーマ:就業、地域班、安全就業、接遇マナー、親睦会
- ・1年間の参加者:69人(参加率82.1%)